

# 市ヶ尾中Times

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/ichigao>

<学校教育理念>

## 自立貢献

発行者：校長 竹下 恭子  
市ヶ尾中 Tel 045-973-3400

◆今年は3年ぶりに宿泊行事と校外学習を、予定どおりの時期に実施することができました。新しい仲間との出会いや協力や体験を通して初めてわかったこと、これまで学んできたことの集大成となった経験など、学年ごとに新たな発見がありました。今回は各学年の行事の様子を中心にお伝えします。

### 3年 課題探究学習 ～過去を学び “わ”をつないだ3日間～

5月24日(火)～26日(木)3年生が課題探究学習に行ってきました。3年ぶりに実施するこの行事。1日目は晴天の中、広島での平和学習が中心でした。原爆の子の像の前で実行委員を中心に平和集会を実施。1組宮本さんによる平和宣言が、静かに、でも堂々と広場に響いていました。その後は語り部さんのお話を伺う貴重な時間となりました。「平和というのはとても危ういもの。ともすれば逃げていってしまう。中学生の皆さんには自分たちのような経験をしてほしくないです。」という語り部さんの心からのお話に、全員が聞き入っていました。

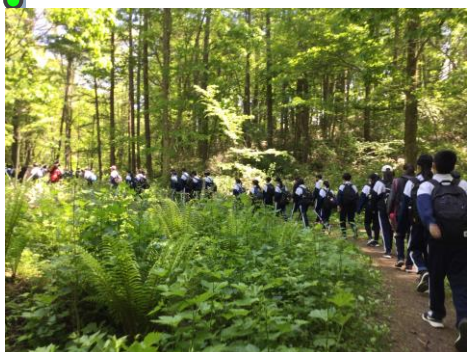
2日目。これまで計画をしてきた班別自主行動の日です。各班が予定通りに京都の宿を出発していきました。金閣寺、二条城、北野天満宮、伏見稲荷大社、下賀茂神社など…それぞれの目的地にたどり着くまで迷う班や、到着時間が遅くなるので見学地を一か所飛ばして対応する班など。多少のトラブルを仲間と協力し、解決しながら全班が清水寺周辺と夕食場所となるレストランを目指して無事に帰着。この1日だけでも大きなお土産話となったはずです。

3日目。早朝河村能楽堂で能体験をしました。能の歴史や衣装や面、音楽に込められた意味など簡単な講義の後、実際に能舞台上がり、動きの基礎を体験した生徒たちに大きな拍手！滅多に触れる機会のない、日本の文化と伝統を感じたひと時でした。その後はクラス別のコースに分かれ、クラスの輪をさらに深める時間となりました。

課題探究学習の「探究」はこれで終わるわけではありません。黄色学年の「わ」をこれからの学校生活につなげ、今回知ったことや学んだことを一人ひとりの考え方や行動に生かしてほしいと感じた3日間でした。コロナ禍での宿泊であり、様々なご心配もある中、ご理解とご協力をいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



## 2年 大自然を満喫！ 赤学年、自然教室に行ってきました！



『自然の中で育む絆～人生の種となれ～』のスローガンのもと、2泊3日の自然教室に出かけてきました。2年生の子どもたちにとっては、小学校5年生以来2年ぶりの宿泊学習となります。マスクの着用や黙食の徹底、お菓子の持ち込みなしなど、制限のかかる旅にはなりましたが、大自然の中で笑顔あふれる3日間となりました。

最初の目的地である長野の霧ヶ峰高原まではバスで4時間の道中でしたが、お菓子はなくともクラスの間のおしゃべりやバスレクを楽しみました。高原で行ったロ

ゲイニング(オリエンテーリング)大会では、地図を頼りに班の仲間とポイントを巡りながら雄大な景色を堪能しました。車山のホテル到着後は、実行委員が企画から構成まで練りに練った「キャンプファイヤー」です。暗黒の闇夜(実際は夕暮れ前で明るかった……)からやってきた“謎のお面集団”によるヲタ芸からボルテージは最高潮に！赤学年全員が一つになり、楽しい時間を過ごしました。



2日目は菅平高原でのネイチャートレイル(山探検)と青竹クーヘン作り。最高のお天気の中(山の天気は変わりやすく少し雨にも降りましたが)、仲間と協力しミッションをクリアしました。3日目の牧場では、トラクター乗車体験や魚つかみ、乳しぼりを体験し、私たちが自然の中で生かされていることを実感しました。

この3日間、子どもたちは学年の“仲間と一緒に”多くのことを経験し、さまざまなことを学びました。宿泊学習には、学校ではできない学びがあることを再確認できた自然教室でした。コロナ禍での実施にご協力いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。

今ある自然を守ることの大切さ、農業や酪農のお仕事のあり方、そして集団で過ごすときのマナーやルール。一人ひとりが本当に多くのことを“仲間と共に”学んだ3日間でした。

## 1年 遠足 仲間と協力して課題解決！充実した1日でした

6月9日(木)に1年生の校外行事の遠足を実施しました。遠足のテーマは仲間づくりです。入学してから2ヶ月ほど経ち、授業や休み時間、部活動など様々な学校生活の中で、多くの仲間とコミュニケーションをとれるようになってきましたが、出発前の集会で、今回の活動を通してさらに仲間のことを知って、仲を深めてほしい、と生徒たちに伝えました。

当日は雨にも降られず県立21世紀の森の大自然の中で活動すること



ができました。現地では各クラスを2グループに分け、それぞれのグループにファシリテーターのスタッフが付き、丸太や立木やロープ、ビー玉など道具を使った仲間と協力する様々な課題解決ゲームをおこないました。なかなかうまくいかないときにアドバイスを伝える姿や、仲間を応援する姿、成功したときに笑顔で盛り上がる姿などが多く見られ、素晴らしい経験ができたと思います。遠足実施後の生徒の感想では、「お互いにアドバイスができて絆が生まれた」「普段あまり話さない人と一緒に喜ぶことができた」「これからも中学校でチームワ

ークをつくっていききたい」「遠足をきっかけにこれからもクラスでまたは他のクラスの人と話していきたい」などがあがりました。今回の遠足を通して学んだことを今後の学校生活で生かしてほしいと思います。事後学習の「遠足絵日記」をクラス前に掲示しておりますので、個人面談等で来校された際には、是非ともご覧ください。

